



昭和59年8月号 (第220号)

編集と発行

金木町企画室

金木町大字金木字朝日山323
電話 53 2111 (代表) 内線40

金木中学校

いよいよよ着工

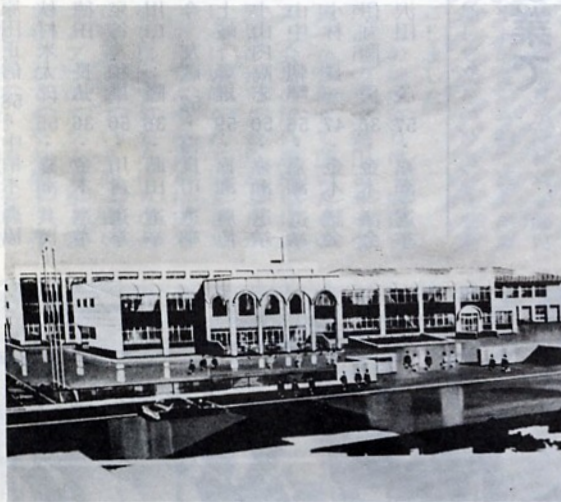
金木中学校移転新築工事は、去る七月二十六日、建設現場の金木
 営林署旧貯木場で地鎮祭が行われ、昭和六十一年度完成に向つてい
 よいよスタートしました。

地鎮祭には、古川竹夫町
 長をはじめ金木中学校建設
 促進協議会(泉谷柗太郎会
 長) 委員や町議会議員、工
 事関係者ら約五十人が出席。
 神事と共に古川町長や関係
 者らがくわ入れと玉申しを
 奉典して工事の安全を祈願
 しました。

現校舎は、昭和二十六年
 に建築され、三十三年間に
 五千九百十九人の生徒がこ
 の学び舎から巣立ちました
 が、老朽化が激しく五十六
 年には、危険校舎として県
 から指定を受けるなど修理
 の連続で維持されてきまし
 た。昭和四十三年の十勝沖
 地震をはじめ数々の天災に
 も耐え、三十三年間築き上
 げてきた伝統は広大な敷地
 に移転して引き継がれてい
 くことになりました。

六十一年八月には 新校舎で授業

建設される新校舎は、鉄
 筋コンクリート造り、二階建
 てと三階建ての二棟組。普
 通教室が十一室、理科室や
 視聴覚室などの特別室が十
 室とられ、校舎そのものは
 昭和六十一年度に完成の見込
 みです。六十一年八月の二



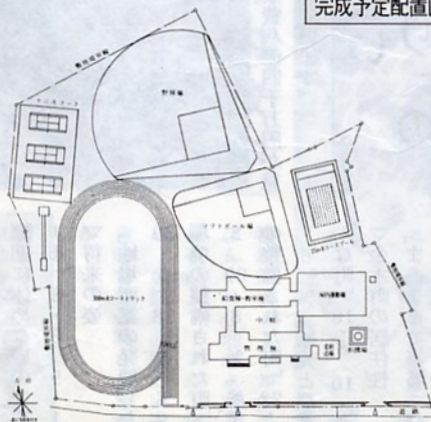
校舎完成予想図

学期からは、新しい校舎で
 授業を開始する予定です。

剣道場など次々に整備、建
 築される予定です。

また、附帯施設としての
 体育館(バスケットボール
 二面の広さ)は六十一年度
 に完成見込みで、このあと
 野球場、ソフトボール場、
 テニスコート、プール、三
 ○○メートルトラック、柔
 四・二階に当る四万五千五
 百七十平方メートルで、
 七月十六日に執行された入
 札では、東京に本社のある
 勝村建設(株)が八億一千五百
 万円で落札しました。

完成予定配置図



第二の教室 多目的ホールを配置

主な特色としては、玄関
 を吹抜けとし、文化的色彩
 を工夫。二階には、多目的
 ホールを大きく設け、自由
 に利用できるようにしてい
 ます。また、生徒の専用口
 ツカ一の設置や、履き換え
 なしで中庭に散歩するなど
 ゆとりある学校生活を送っ
 てもらおうというものです。
 さらに、自校炊飯の完全給
 食設備は六十一年に完成見
 込みで近代的施設として、
 早期完成が待ち望まれます。

農業委員会

会長に山中正津氏

任期満了に伴う農業委員選挙は、七月十五日投票が行われ(喜良市選挙区は無投票)十五名の委員が農家の信任を得ました。

また、八月二日に開かれた組織会には、農協などから推せんされた委員九名を交えた二十四名が出席。会長に山中正津氏(写真)同職務代理者に中谷肇氏と古川



哲雄氏を選出しました。

▽会長 (年令・地区)

山中 正津(59・嘉瀬)選挙

▽同職務代理者

中谷 肇(44・川倉)選挙

古川哲雄(56・喜良市)議会

▽委員

榊引 政雄(72・金木)選挙

木下 俊蔵(61・嘉瀬)選挙

鳴海 栄(53・嘉瀬)農協

原田正信(58・中柏木 農協)
秋村米太郎(55・嘉瀬)共済
徳田 長弘(36・金木)選挙
泉谷 和雄(50・川倉)選挙
川口 隆(36・蒔田)選挙
今 友蔵(52・喜良市)選挙
土岐 輝雄(59・嘉瀬)農協
小山内高志(50・嘉瀬)選挙
山中 朝輝(56・嘉瀬)選挙
小林 長一(47・金木)議会
伊丸岡 勇(36・金木)議会
沢田 茂(57・嘉瀬)選挙

嘉瀬地区

新農構事業で りんご冷蔵庫建設に着手

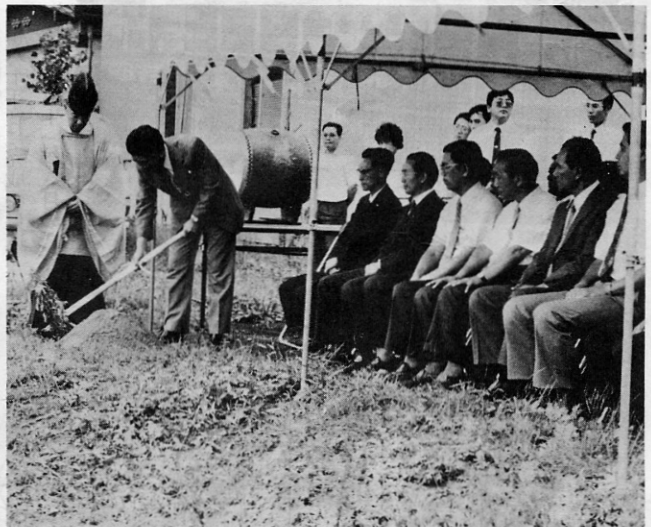
高度で安定的な農業と生産力を向上させる目的で進められている、新農業構造改善事業は、このほど待望のりんご冷蔵庫建設に着手しました。

この新農構事業は、昭和五十八年十二月に嘉瀬地区が国の認定を受け、町と嘉瀬農協及び各種生産組合が事業主体となり進められているもので、今回の冷蔵庫建設は嘉瀬農協が事業主体となり附帯の機械などを含め一億八千五百万円の工事

費で今年十月に完成の見込みです。この建設により、りんごの安定出荷が可能になり効率のよい農業が営まれるだけでなく、新農構事業の順調な進展を確めることもできます。

今後、ライスセンターの建設や共同機械の導入、大豆乾燥調整施設などの農業の直接的施設はもちろん、農村運動公園も事業に組み込まれています。

しいたけ栽培施設などの



単独融資事業を含め、昭和六十四年度までの七年間に総事業費八億四千万円が見込まれています。

「ゆたかで住みよい 町づくり」の アンケート調査まとまる

農村総合整備計画に係る「豊かで住みよい町づくり」のアンケート調査にご協力を頂きありがとうございます。お陰様をもちましてこのほどその結果がまとまり、今月号から三回に分けてその概要を紹介いたします。

アンケート調査は、十集北部地域(金木・川倉・落を三つに区分し、地域毎 藤枝・蒔田・神原)南部地域(嘉瀬・中柏木)に集計しました。

東部地域(喜良市・岩見町・更生部落)
今月号は北部地域を紹介いたします。()内は全体数値

▽回収率74・2(74・3)%
▽出稼ぎについて
「賃金が安くても誘致企業で働ける方がよい」と答え

た人は65・5(60・4)%
で最も多く次に「賃金が優先」22・3(27・3)%、「農繁期に休めないので出稼ぎする」8・2(9・1)%
▽将来の姿
「地場産業の発展した町」30・0(28・2)% 「生活環境の整備された町」26・8(29・8)% 「農業基盤の整備された町」22・6(22・6)% 「観光と農業の盛んな町」18・8(10・5)%

▽金木町の居住性
「まあまあである」48・2(46・6)% 「住みにくい」22・5(24・0)% 「住みよい」19・6(19・8)%
▽整備を望む施設
「子どもの遊び場」15・1(14・2)% 「医療施設」10・1(11・4)% 「下水道」9・0(9・1)%
よって多少異なっています。

短い夏を満喫

七月二十二日～八月二十日までの夏休み期間中、町内各地区で様々な行事が催され、児童生徒は楽しい夏休みを過ごしました。

オリエンテーリング大会 校外指導連絡協議会

金木町校外指導連絡協議会（北谷喜一会長）南中校長）では、七月三十日、オリエンテーリング大会を開催しました。



非行防止の一環として、夏休み期間中に毎年開かれ、午前十時から四人一組となり、一分間隔で次々出発点の金中グラウンドで

ているこの大会は、今年で十一回目。町内各小中学校の児童生徒四十二チーム、百七十人が参加しました。

花火・盆踊り・買物ごっこ 第三保育所納涼祭

保育所生活のよき思い出に。と八月一日、嘉瀬にある町立第三保育所（沢田国春所長・園児七十七人）で納涼祭が行われ、園児やお母さんら約二百人が参加して楽しいひとときを過ごしました。

この納涼祭は、同保育所と母の会（鎌田ヒサ子会長）が共催して開いたもので、会場の屋外遊戯場には園児の作った金魚ねぶたがいっぱい飾られていました。お母さんや役員が総出で売店に出すおでん作りなどの準備をしている間「青いランプ」のスライドが上映され、おでんやお菓子、花火などを売るにわか夜店が

色エンピツでチェックすると息をつく間もなく次のポイントへ大急ぎ。A～Hまでの八箇所すべて回り、時間を競い合いました。芦野公園の外周約六キロを回ってゴールしたときは全員が汗ビッシヨリ。暑い夏のひとつときをオリエンテーリングで過ごしました。



町内散歩

記録的な大雪のあとは、猛暑続き、五年ぶりの豊作を思えば暑さなんか……。この暑さの中、もう冬仕度が始まっている。喜良市山の穴滝、赤荷沢では、蟬の音と平行してチェンソーの音がしきり、滝のように流れ出る汗に一日二〜三リットルの水を飲むとかで、「冬の寒さを思えば」と今日も新集めに精を出す。木陰に入るとやはり山奥、海

出揃うと浴衣姿の園児たちは、あらかじめ頂いた三枚の引換券で、早速買物ごっこを始めました。アイスクリームやおでんをほおばった後は、花火遊び。七色の火花に大はしゃぎし、ものすごい煙りに蚊も逃げ出す程でした。嘉瀬婦人防火クラブ（土岐和子会長）員が花火のあと始末をすると、今度はうちわを片手に盆踊り大会。この夜だけは、親子同伴とあって八時過ぎまで楽しく過ごしていました。

歯の健康相談

▼歯ブラシの指導と展示
▼9月22日(土)PM2時～4時 保健センター

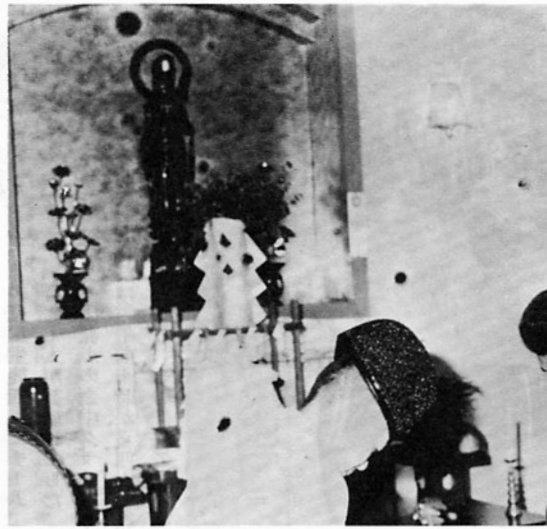
ガソリンの日曜営業案内

抜約四百メートルのここは、ひんやり心地がよい。最近では石油ストーブが主流を占め、金銭の損得とは違った意味で薪の暖さを忘れた人が……。

- ▽9月2日（第1日曜日） 黒川石油 53-2732
- ▽9月9日（第2日曜日） 荒関商店 53-3125
- ▽9月16日（第3日曜日） パイハス 53-3009
- ▽9月23日（第4日曜日） 荒関商店 53-3009
- ▽9月30日（第5日曜日） 藤本石油 53-2132
- 嘉瀬農協 53-2067

金木ロータリークラブで

観音像を寄贈



去る七月二十四日、金木ロータリークラブ（白川昭磨会長・会員三十四名）で聖観音像（写真）を町に寄贈し、安置された火葬場に入魂式を行いました。

寄贈された聖観音菩薩像は、身丈四尺の銅製、発注から二ヶ月も要し謹製されたりつばなもので、左右に附随する蓮華は金メッキを施した高価なもの。同クラブ

が今年結成二十周年を迎える記念として、寄贈したものです。

今春完成したばかりの火葬場に安置された同像は、さっそく入魂の儀式が行われ、笹木宮司の神事と共に、吉崎忠直助役や白川

会長らの祈祷を受けました。慈悲の心が入魂された観音像は、寂然として霊を慰めることとなります。

第一保育所園児がお寺をお参り

金木にある町立第一保育所（岩村久美所長）の園児が、七月二十五日、町内の南台寺（生玉賢秀住職）をお参りし、「よい子になりま

す。」と阿彌陀さまに約束しました。

このあと、約三十分位にわたり「良寛さんとお米の話」を生玉住職から聞いていきましたが、慣れないひざに顔をしかめ、じつとがまんしている様子でした。

お供えしたおやつを頂く頃になると、樹令約四百年の栗の木から聞こえていたせみの声も徐々に聞きとれなくなり、静かな境内は、一転して賑やかになりました。

ふだん訪れたことのないお寺に園児たちは大はしゃぎ。広い本堂をところ狭しと遊び回っていました。



も。と今年はじめて開かれた同保育所のお寺参りは、八十一人の園児が、お花やおやつを阿彌陀如来さまにお供えし焼香すると、もみ

戸籍の窓

おめでとう

七月



はじめまして

和也 ちゃん

川倉 其田篤弘 次男

6月29日生まれ

体重 3,420g

おしあわせに

（川口）哲（唯一） 時所市
 （齊藤美代子）操 五所市
 （内海）勝博（勝義） 嘉瀬市
 （佐々木）恵子（清栄） 五所市

（工藤）秀光（鉄男） 藤枝
 （米塚）明美（栄） 中里町
 （鳴海）公德（久弥） 嘉瀬
 （長谷川）秀子（浩） 木造町

（三上）勇（竹雄） 嘉瀬
 （小川）栄子（俊二） 平館村

おくやみ

人口と世帯	7月31日現在	前月比	
	世帯数	3,890世帯	-10
	人口	14,328人	-15
	男	6,889人	-10
	女	7,439人	-5

岩間	サチ	(45)	金木
今勝	三郎	(78)	喜良市
秋元	万作	(77)	嘉瀬
高橋	恭治	(65)	金木
松坂	キミヨ	(78)	金木
浅利	多次郎	(88)	川倉
沢田	フミエ	(64)	金木
黒川	茂由	(68)	嘉瀬
神島	たよ	(87)	嘉瀬
白川	キセ	(79)	金木
鳴海与右衛門		(65)	嘉瀬